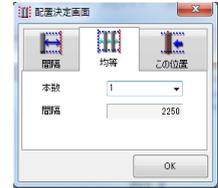
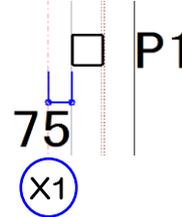


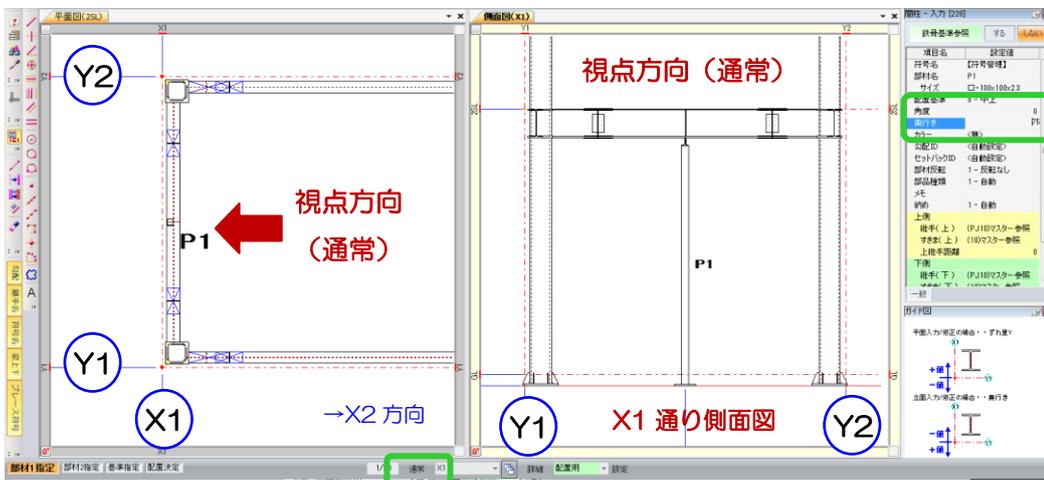
間柱を立面入力する際の奥行きの手入れ方は？

側面図の視点方向により配置基準及び奥行きの数値（±）が異なります。

(例) X1 通りから間柱の外表面まで 75
X1～X2 通り間の中心に均等割りで配置した場合



【視点方向が通常の場合】 X1 通りより手前に P1 の間柱を配置することになりますので
配置基準：8-中上 / 奥行き：75

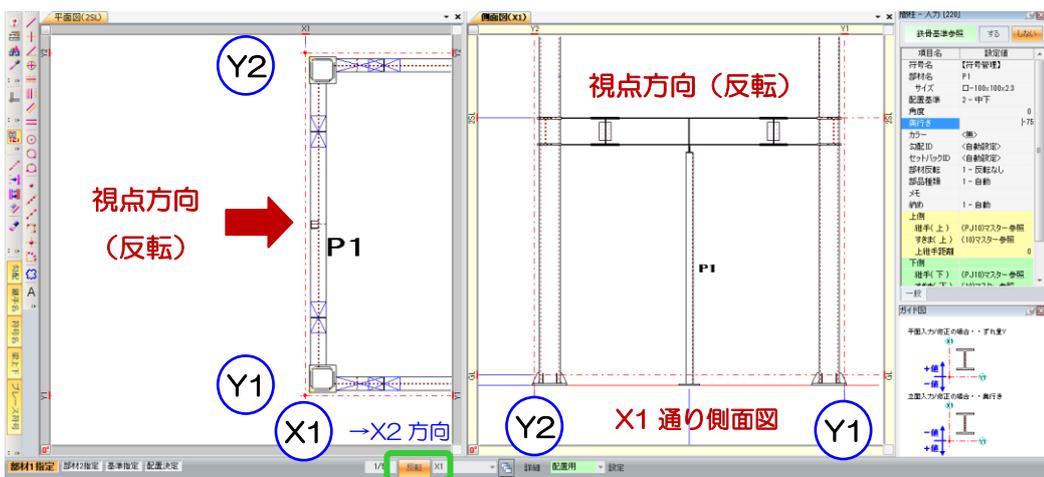


【配置基準】 8-中上 を選択



【奥行き】 75 と入力
X1 通りより奥側 (−)
X1 通りより手前 (+)
X2 方向

【視点方向が反転の場合】 X1 通りより奥側に P1 の間柱を配置することになりますので
配置基準：2-中下 / 奥行き：-75



【配置基準】 2-中下 を選択



【奥行き】 -75 と入力
X2 方向
X1 通りより奥側 (−)
X1 通りより手前 (+)

視点方向を切り替えるには、側面図表示の時に、画面下側の【視点】ボタンをクリックすると行えます。

